

| 会社名: (有)ホリケン                                      |                | 承認   | 承認 | 承認             | 承認 | 承認 | 承認 |
|---|----------------|--|----|----------------|----|----|----|
| 第96回 (有)ホリケン 安全協議会・勉強会 議事録                        |                |  |    |                |    |    |    |
| 実施年月日   | 令和2年6月6日       | 進行者(責任者)                                       |    | 堀 峰也           |    |    |    |
| 時間  | 18:00~19:00    | 議事録作成者   |    | 野口 辰成          |    |    |    |
| 場所  | ホリケン本社         | 出席者  |    | 別紙参照           |    |    |    |
| 1、勉強会挨拶 【5分】                                      | ●(有)ホリケン 堀 峰也  | 作業員:手術前に職長へ連絡「今、病院にいるため翌日の施工自主検査に行けません。」       |    |                |    |    |    |
|   |                | 職 長:「わかった」と話す。「なぜ病院にいるのか?」と尋ねる。                |    |                |    |    |    |
|   |                | 作業員:「目に何か入ってるらしい。終わったら電話します。」                  |    |                |    |    |    |
| 2、熱中症について 【10分】                                   | ●(有)ホリケン 藤井 恭平 | 連絡を待ち職長から専務へ「作業員が目の手術をするため、明日の施工自主検査には行けず、     |    |                |    |    |    |
| 体の外や体の中で発生する「熱」の影響により引き起こされる体の不調のことをいいます。         |                | 終わったら電話するとのこと」と連絡があった。                         |    |                |    |    |    |
| 私たちの体には「体温調節機構」が備わっており、暑いときには汗をかいて体表面から熱を逃がし      |                | その後、作業員から連絡は来なかった。3日後の朝9時に作業員から専務に連絡があり        |    |                |    |    |    |
| 上がった体温を冷やそうとするはたらきがありますが、一度に大量に汗をかくと              |                | 作業員:「目を手術して入院しています。現場で施工した際の釘連結ワイヤーが目に入ったのが原因で |    |                |    |    |    |
| 水分や塩分が体内から失われ体液のバランスがくずれて、けいれんを起こしたり、             |                | それを取り除く手術をしました。」                               |    |                |    |    |    |
| 気を失ったりといった体の不調が起こります。                             |                | 労働災害処理をする判断をし、作業員から社長へ連絡するよう指示をした。             |    |                |    |    |    |
| このような状態も、熱中症の典型的な例です。熱中症の予防には、「水分補給」が大切です!        |                | 作業員は社長へ連絡し、専務は元請の担当者様へ連絡をした。                   |    |                |    |    |    |
| ※コロナウイルスの影響でマスクを使用する頻度が増えました。                     |                | ※災害発生報告までの経緯となります。                             |    |                |    |    |    |
| マスクをしたままの活動、作業は熱中症を引き起こしやすくします。毎年以上に熱中症に注意してください。 |                | 【原因・問題点】                                       |    |                |    |    |    |
|   |                | ①保護メガネを使用せず、くぎ打ち機を使用していた。                      |    |                |    |    |    |
|   |                | ②古いくぎ打ち機を使用しており、防塵カバーがついていなかった。                |    |                |    |    |    |
| 3、労働災害事故事例【40分】                                   | ●(有)ホリケン 藤井 恭平 | ③労災と判断するまで3日も経ってしまい、元請様への連絡が遅れてしまった。           |    |                |    |    |    |
| 作業員:洗面所の床下点検口の施工時に、くぎ打ち機を使用して、受け残の固定を行っていた。       |                | 3日前に職長に連絡が入っていたが、社長や専務へ作業員から連絡がなかった。           |    |                |    |    |    |
| 点検口から覗き込み、斜め下からくぎ打ち機にて固定していた。                     |                | 職長は現場での災害かもしれないという認識があったが、また連絡するといわれたため        |    |                |    |    |    |
| その際、釘の連結ワイヤーが飛散し、顔に当たった。目に衝撃があったが、                |                | 連絡が来てからの判断でよいと思っていた。                           |    |                |    |    |    |
| 血も出ていないことから気に止めなかった。                              |                | 専務は「目に何か入っている」と言われたため、現場での災害だと思わなかった。          |    |                |    |    |    |
| 作業が完了したため、特に誰にも報告せず、現場から退場した。                     |                | また連絡すると言われたが来なかったため、たいした事ではなかったのだろうと思い込んでしまった。 |    |                |    |    |    |
| その後、目に違和感があり近所の眼科に行った。眼球に異物が刺さっている状態だった。          |                |  |    |                |    |    |    |
| 大学病院へ行くよう指示があり、そのまま大学病院へ行った。                      |                |  |    |                |    |    |    |
| 大学病院では、角膜奥の水晶体の中にワイヤーの破片が入っており、                   |                | 4、現場でわからないことや疑問点 【5分】                          |    | ●(有)ホリケン 藤井 恭平 |    |    |    |
| 錆びたりすると失明してしまうため、その日のうちに緊急手術を行うこととなった。            |                |  |    |                |    |    |    |

参加者氏名は、個人情報につき非表示とさせていただきます。

|         |      |         |          |
|---------|------|---------|----------|
| 出席者名簿   |      | 日時      | 令和2年6月6日 |
|         |      | 実施会社名   | (有)ホリケン  |
| 代表取締役氏名 | 堀 峰也 | 工事担当者氏名 | 秦 千尋     |

有限会社 ホリケン

|    |  |
|----|--|
| 1  |  |
| 2  |  |
| 3  |  |
| 4  |  |
| 5  |  |
| 6  |  |
| 7  |  |
| 8  |  |
| 9  |  |
| 10 |  |
| 11 |  |
| 12 |  |
| 13 |  |
| 14 |  |
| 15 |  |
| 16 |  |
| 17 |  |
| 18 |  |
| 19 |  |
| 20 |  |
| 21 |  |
| 22 |  |
| 23 |  |
| 24 |  |
| 25 |  |

勉強会写真

